

校訓 明朗闊達 自主完遂 質実剛健

本年度の重点目標

明日も成長できる学校づくり

『徳』の面から

『知』の面から

『体』の面から

豊かな心を育むために

◇豊かな体験活動の充実

- ・ 道徳教育・人権教育の推進
- ・ 生命尊重
- ・ 出番のある学校行事
- ・ ふるさと学習の充実

◇温かい人間関係づくり

- ・ 相手に伝わる挨拶の励行
- ・ 温かい声かけの実践

確かな学力を育むために

◇一人一人に応じた学習指導

- ・ ICT機器の日常的活用
- ・ キャリア教育の推進
- ・ インクルーシブ教育の理解
- ・ デジタル・シティズンシップ教育の徹底

◇家庭学習の習慣化

- ・ 授業とつながる家庭学習
- ・ 家庭学習の計画、実践

心身のたくましさを育むために

◇師弟同行が基盤の指導

- ・ 共に汗する清掃指導
- ・ 地域行事への参加
- ・ 地域ボランティア清掃
- ・ 地域移行を踏まえた部活動

◇健康・安全指導の充実

- ・ 自然災害の危険予測
- ・ 学校・家庭・地域・関係機関との連携

アクションプラン

自ら進んで、温かい挨拶ができる生徒

=80%以上

- ・ 生徒会や学年議会、各学級で挨拶の意義について考える機会を設ける。
- ・ ただ挨拶をするのだけではなく、どのような挨拶をすることが望ましいかを考える機会を定期的に設け、実践する。
- ・ 小学校との連携を図り、共通の目標や姿を目指して挨拶を推進する。

自分の学びを進んで伝えることができる生徒

=80%以上

- ・ 生徒同士の関わりを大切にし、互いの学びを交流する時間や場を設定する。
- ・ 自分の思いや考え、学んだこと等を他者に伝える大切さ、必要性について話す。
- ・ 学習形態やタイミング等、ねらいに応じて効果的な活動になるよう工夫する。

日々の清掃に進んで取り組むことができる生徒

=80%以上

- ・ 環境美化委員会を中心に反省会の在り方を見直し、しっかり振り返ることができるようにする。
- ・ 生徒会や学年議会を中心に、清掃の意義について深く考える機会を設ける。
- ・ 反省会の場所の壁にメンバー表を掲示し、一人一人が責任をもって清掃に取り組めるようにする。